



## 前途洋々 夢を育み 未来輝く人材に！

WBC (World Baseball Classic) 開幕に向けて盛り上がってきています。侍ジャパンには、世界を代表する野球選手である大谷翔平選手らが出場する予定です。

大谷選手が高校生時代に作成したマンダラチャートは有名です。夢をもつことのできるさ、夢を追求する過程で大事なことはどんなことを教えてください。

大谷選手は、野球に関する技術面だけを追求したわけではありません。「**自分がどんな人間であるか**」を大事にしています。まわりの人との関わり方が、自分自身の人間性や運を高めていくものとして、重要視し、心がけています。

菊陽町では教育理念を『陽光「さん」と輝く人材を育む』『～前途洋々 夢を育み 未来輝く人材の育成は菊陽の力～』としています。このことを具現化するために、学校でも、夢の実現に向けて、一つ一つ丁寧に、子どもたちと向き合っているところです。

感性	愛される人間	計画性	あいさつ	ゴミ拾い	部屋そうじ
思いやり	人間性	感謝	道具を大切に使う	運	審判さんへの態度
礼儀	信頼される人間	継続力	プラス思考	応援される人間になる	本を読む



## 生かされ、支えられていることに気づき、人を想う

ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピックでは、多くの感動をもらいました。そして、3月6日からは、冬季パラリンピックが開催されます。選手の大会での姿だけでなく、それまでの日々の様子やエピソードから、どんな感動と学びを届けてくれるか楽しみでなりません。

ここでは、オリンピック選手ではありませんが、腰塚勇人さん（元教員）のお話（5つの誓い）を紹介します。腰塚さんは、スキーの事故で首を骨折し、首から下が動かないようになり、生きる意欲を失いかけてました。しかし、周囲の人の支えによって、ありのままの自分を大切に、チャレンジし、「自分と他人の命を傷つけない」ということ、そして、「命が喜ぶ生き方をする」ということを求めるまでに立ち直りました。**自分の命が生かされ周りの人たちに支えられているということ**に気づかれていきました。こうした人生を経てきた腰塚さんが具体的に行動に移すための自分との約束が「5つの誓い」です。



先週は「6年生を送る会」があり、各学年から思いが込められた発表がありました。そして、4日の地区児童会では、縦割り班ごとに、6年生への感謝のメッセージを作成したところ。人々を想う温もり、想われる喜びがそこに確かにあるのです。

南小では、校訓のもとに、素敵な子どもたちが育っています。

